

たけうちりょう
講師 **武内 涼 氏** (小説家)

1978年高崎市生まれ。在住。早稲田大学第一文学部卒業後、映画・テレビの制作に携わる。

第17回日本ホラー小説大賞の最終候補となった『青と妖』を改稿・改題した『忍びの森』で2011年にデビュー。

2015年、『妖草師』シリーズが徳間文庫大賞受賞、同作品が、「この時代小説がすごい!2016」の文庫書き下ろし部門1位を獲得。



【日時】 6月23日(日) 午後2時～4時 (受付開始 午後1時30分より)

【会場】 高崎市総合保健センター2階第1会議室

【内容】 生まれ故郷の高崎市で執筆活動を続ける意義、また、著者が作品に込めた思いを語る。

【定員】 先着100人

【費用】 無料

【申込期間】 5月10日(金)～6月14日(金)

【申込方法】 電話かFAXまたは来館で中央図書館へ

※ FAXの場合、参加申し込み用紙に氏名・住所・電話番号を記入して、切り取らずに送信してください。

※ 電話、来館でのお申し込みは、開館時間内をお願いします。

【お問い合わせ先】

高崎市立中央図書館

住所 〒370-0829 高崎市高松町5-28

TEL 027-322-7919

FAX 027-324-3423

開館時間 午前10時～午後8時

※土日月曜日は午後5時まで



当日、講演後にサイン会を行います！
販売はありませんので、武内さんの
著作本をぜひご持参ください！

「高崎で小説を書くということ」 参加申し込み用紙

※個人情報は、利用目的以外には使用いたしません。

氏名

住所 〒

電話番号